

● 東北の元気、日本の元気を青森から

平成30年度復興施策シート

八戸市復興計画推進市民委員会

1. 被災者の生活再建

八戸市

平成30年6月27日

○復興施策シート目次

1. 被災者の生活再建

(1) 生活支援の充実	1
(2) 住宅確保の支援	10
(3) 雇用対策の強化	16
(4) 暮らしの安心確保	20

○施策シートの見方

・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

・市民アンケートにおける現状評価：

平成30年1～2月に実施した「市民アンケート」における各施策についての現状評価を点数化し、掲載しています（「十分満たされている」を4点、「まあまあ満たされている」を3点、「あまり満たされていない」を2点、「ほとんど満たされていない」を1点とし、当該回答者数（「判断できない」を除く。）で割った平均値で、4点満点。）。

平成30年市民アンケート調査報告書を参照してください。

・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

・参考指標の動向：

当該施策の動向を把握する上で参考となる指標を掲載しています。

※この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

・施策を構成する主要事業：

当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は平成29年度（又は29年度まで）の実施状況、【今後の予定】は平成30年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に◆がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、★印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

完了…平成29年度に完了した事業

追加…策定時の復興計画に未掲載で、今回追加した事業

・事業費：

市が事業主体の事業について、平成29年度の決算（見込）額、平成30年度の予算額を記載しています。なお、決算（見込）額及び予算額には、繰越事業費分を含み、事業費には、人件費（事業費支弁以外）を含みません。

・施策を取り巻く課題や論点：

意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																																																														
施策名	1 - (1) 生活支援の充実																																																																																														
施策の概要	<p>目指す姿 生活資金・就学支援等の支援制度のほか、関係機関と連携した相談窓口体制が整い、被災者の生活支援が充実している。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】生活資金等の貸付や就学支援の充実、相談窓口の整備等により、被災者が必要な生活支援を受けられている。 【点数】 H28 : 2.4 H29 : 2.4 H30 : 2.7</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="background-color: #fce4d6;">復旧期</td> <td style="background-color: #fce4d6;">再生期</td> <td style="background-color: #fce4d6;">創造期</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>①生活支援体制の整備 ②支援金等の給付 ③生活資金等の貸付 ④児童生徒の就学支援と教育相談の充実 ⑤税・手数料等の減免・徴収猶予</p>	復旧期	再生期	創造期	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																	
復旧期	再生期	創造期																																																																																													
H23	H24	H25																																																																																													
H26	H27	H28																																																																																													
H29	H30	H31																																																																																													
H32																																																																																															
参考指標の動向	<p>○被害の状況 平成30年3月31日 現在</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>全壊</td> <td>大規模半壊</td> <td>半壊</td> <td>一部破損</td> <td>床下浸水</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>家屋調査 住家被害</td> <td>254棟</td> <td>147棟</td> <td>477棟</td> <td></td> <td></td> <td>878棟</td> </tr> <tr> <td>り災証明書 発行件数</td> <td>264件</td> <td>157件</td> <td>467件</td> <td>818件</td> <td>91件</td> <td>1,797件</td> </tr> </table> <p>○支援金等給付の状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">災害見舞金</td> <td rowspan="2">生活必需品</td> <td colspan="2">災害救援物資給付(配布人数)</td> <td colspan="2">被災者生活再建支援(支給件数)</td> <td rowspan="2">災害援護 資金貸付金</td> </tr> <tr> <td>食料品</td> <td>家電品</td> <td>基礎支援金</td> <td>加算支援金</td> </tr> <tr> <td>875件</td> <td>1,044件</td> <td>433人</td> <td>660人</td> <td>489件</td> <td>396件</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td>610,059千円</td> <td>25,749千円</td> <td></td> <td></td> <td>367,875千円</td> <td>428,250千円</td> <td>91,100千円</td> </tr> </table> <p>○貸付状況</p> <p>○減免の状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2">市税(市民税/固定/軽自)の減免</td> <td colspan="2">国民健康保険税</td> <td colspan="2">保育所保育料減免</td> <td colspan="2">後期高齢者医療保険料減免</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>金額</td> <td>件数</td> <td>金額</td> <td>件数</td> <td>金額</td> <td>件数</td> <td>金額</td> </tr> <tr> <td>2,057件</td> <td>87,267,896円</td> <td>656件</td> <td>52,265,600円</td> <td>66件</td> <td>9,815,090円</td> <td>759件</td> <td>11,120,700円</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2">介護保険料減免</td> <td colspan="2">国民年金保険料(申請件数)</td> <td colspan="2">下水道使用料減免</td> <td colspan="2">水道料金減免</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>金額</td> <td>22年度分</td> <td>23年度分</td> <td>件数</td> <td>金額</td> <td>件数</td> <td>金額</td> </tr> <tr> <td>401件</td> <td>24,363,060円</td> <td>81件</td> <td>85件</td> <td>327件</td> <td>5,692,301円</td> <td>859件</td> <td>36,593,270円</td> </tr> </table>		全壊	大規模半壊	半壊	一部破損	床下浸水	合計	家屋調査 住家被害	254棟	147棟	477棟			878棟	り災証明書 発行件数	264件	157件	467件	818件	91件	1,797件	災害見舞金	生活必需品	災害救援物資給付(配布人数)		被災者生活再建支援(支給件数)		災害援護 資金貸付金	食料品	家電品	基礎支援金	加算支援金	875件	1,044件	433人	660人	489件	396件	41件	610,059千円	25,749千円			367,875千円	428,250千円	91,100千円	市税(市民税/固定/軽自)の減免		国民健康保険税		保育所保育料減免		後期高齢者医療保険料減免		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	2,057件	87,267,896円	656件	52,265,600円	66件	9,815,090円	759件	11,120,700円	介護保険料減免		国民年金保険料(申請件数)		下水道使用料減免		水道料金減免		件数	金額	22年度分	23年度分	件数	金額	件数	金額	401件	24,363,060円	81件	85件	327件	5,692,301円	859件	36,593,270円
	全壊	大規模半壊	半壊	一部破損	床下浸水	合計																																																																																									
家屋調査 住家被害	254棟	147棟	477棟			878棟																																																																																									
り災証明書 発行件数	264件	157件	467件	818件	91件	1,797件																																																																																									
災害見舞金	生活必需品	災害救援物資給付(配布人数)		被災者生活再建支援(支給件数)		災害援護 資金貸付金																																																																																									
		食料品	家電品	基礎支援金	加算支援金																																																																																										
875件	1,044件	433人	660人	489件	396件	41件																																																																																									
610,059千円	25,749千円			367,875千円	428,250千円	91,100千円																																																																																									
市税(市民税/固定/軽自)の減免		国民健康保険税		保育所保育料減免		後期高齢者医療保険料減免																																																																																									
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																																																								
2,057件	87,267,896円	656件	52,265,600円	66件	9,815,090円	759件	11,120,700円																																																																																								
介護保険料減免		国民年金保険料(申請件数)		下水道使用料減免		水道料金減免																																																																																									
件数	金額	22年度分	23年度分	件数	金額	件数	金額																																																																																								
401件	24,363,060円	81件	85件	327件	5,692,301円	859件	36,593,270円																																																																																								

凡例

事業 No.	復興計画の事業名	事業区分 (完了・追加)	<事業主体>	事業費	H29 決算	千円
					H30 予算	千円
【事業概要】	【実施状況】		【今後の予定】			
	H29 年度(又は H29 年度まで)の状況		H30 年度以降の状況・予定			

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①生活支援体制の整備

No.01	被災者総合相談窓口の設置	H23 完了
-------	--------------	---------------

No.02	避難所巡回相談	H23 完了
-------	---------	---------------

No.03	避難所健康相談	H23 完了
-------	---------	---------------

No.04	避難所医療チームの巡回	H23 完了
-------	-------------	---------------

No.05	◆災害ボランティアセンターの開設	H23 完了
-------	------------------	---------------

No.06	避難世帯応援チームの結成	H23 完了
-------	--------------	---------------

No.07	り災証明の早期発行	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	0 千円
				H30 予算	0 千円
【事業概要】	り災者が必要な支援制度等を早期に利用するための、り災証明書の早期発行	【実施状況】 ◎り災証明書の発行状況 <期間> H23. 3. 14~ <件数 (H30 年 3 月末現在) > ・全壊 264 件 ・大規模半壊 157 件 ・半壊 467 件 ・床下浸水 91 件 ・一部破損 818 件 計 1,797 件	【今後の予定】 浸水被害等、既に調査済みで、り災証明書未申請の場合には、り災証明書の申請を受付し、市の被害調査票との照合等により「り災程度」を判定し数日中に発行		
No.08	各種被災支援制度の受付事務のワンストップ化	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	0 千円
				H30 予算	0 千円
【事業概要】	各種被災支援制度の申請に係るり災証明書等の添付書類の一括処理や申請情報の共有による申請受付事務のワンストップ化の実施	【実施状況】 ◎申請受付事務のワンストップ化開始 <期間> H23. 4. 1~ ◎災害見舞金の給付、市税の徴収猶予をワンストップ対象に追加 <期間> H23. 4. 8~	【今後の予定】 事業継続実施		

No.09	生活再建相談事業の実施	H25 完了
-------	-------------	--------

No.10	個人の二重ローン問題への支援	<事業主体> 国・その他	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
震災の影響により弁済不能となった個人の債務に対する一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会による支援	<p>◎個人の二重ローン問題への支援</p> <p><内容>法的破産手続きによらず、第三者機関が支援しながら、債権者と債務者の合意に基づいた債務整理を公正かつ迅速に行う。</p> <p>◎市消費生活センターにおける相談対応</p> <p><内容>債務整理相談を受付し、必要に応じ個人版私的整理ガイドライン等の案内、誘導を行う。</p>	事業継続実施			

②支援金等の給付

No.11	被災者生活再建支援金の給付(再掲)	<事業主体> 国・県・市	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災者生活再建支援法に基づく、災害により居住する住宅が著しい被害を受けた者への支援金の支給	<p>◎基礎支援金 (367,875,000円)</p> <p><支給額> 全壊100万円/解体100万円 長期避難100万円/大規模半壊50万円</p> <p><申請期限> H31.4.10 (災害の日から97か月)</p> <p><支給件数> 489件 (H30.3末)</p> <p>◎加算支援金 (428,250,000円)</p> <p><支給額> 建設・購入200万円/補修100万円 賃借(公営住宅以外)50万円</p> <p><申請期限> H31.4.10 (災害の日から97か月)</p> <p><支給件数> 396件 (H30.3末)</p> <p>※市では申請受付事務を実施</p>	事業継続実施			

No.12	生活必需品の給付	H23 完了
-------	----------	--------

No.13	災害見舞金の支給	H24 完了
-------	----------	--------

No.14	県等義援金の支給	H26 完了
-------	----------	--------

No.15	災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給	H23 完了
-------	-------------------	--------

③生活資金等の貸付

No.16	災害援護資金の無利子貸付	<事業主体> 県・市	事業費	H29 決算 1,700 千円 H30 予算 20,200 千円																																	
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】																																			
災害救助法が適用された自然災害により負傷又は住居、家財が被害を受けた世帯への資金の無利子貸付	<p>H23. 4. 1 貸付金の申請受付開始</p> <p><申請期限> H31. 3. 31 まで</p> <p><貸付件数> 41 件</p> <p><貸付額/貸付残高> 91,100,000 円/84,326,500 円</p> <p><貸付内訳></p> <table border="0"> <tr><td>H23 年度</td><td>22 件</td><td>50,800,000 円</td></tr> <tr><td>H24 年度</td><td>5 件</td><td>11,700,000 円</td></tr> <tr><td>H25 年度</td><td>4 件</td><td>9,200,000 円</td></tr> <tr><td>H26 年度</td><td>1 件</td><td>2,500,000 円</td></tr> <tr><td>H27 年度</td><td>7 件</td><td>13,500,000 円</td></tr> <tr><td>H28 年度</td><td>1 件</td><td>1,700,000 円</td></tr> <tr><td>H29 年度</td><td>1 件</td><td>1,700,000 円</td></tr> </table> <p><償還実績></p> <table border="0"> <tr><td>H25 年度</td><td>10 件</td><td>2,420,000 円</td></tr> <tr><td>H26 年度</td><td>12 件</td><td>175,000 円</td></tr> <tr><td>H27 年度</td><td>12 件</td><td>180,000 円</td></tr> <tr><td>H28 年度</td><td>13 件</td><td>680,000 円</td></tr> </table> <p>※いずれも繰上償還</p> <p>H29. 7. 15 から償還開始</p> <p>H29 年度 18 件 3,318,500 円 (うち繰上償還 13 件 2,680,000 円)</p>	H23 年度	22 件	50,800,000 円	H24 年度	5 件	11,700,000 円	H25 年度	4 件	9,200,000 円	H26 年度	1 件	2,500,000 円	H27 年度	7 件	13,500,000 円	H28 年度	1 件	1,700,000 円	H29 年度	1 件	1,700,000 円	H25 年度	10 件	2,420,000 円	H26 年度	12 件	175,000 円	H27 年度	12 件	180,000 円	H28 年度	13 件	680,000 円	事業継続実施		
H23 年度	22 件	50,800,000 円																																			
H24 年度	5 件	11,700,000 円																																			
H25 年度	4 件	9,200,000 円																																			
H26 年度	1 件	2,500,000 円																																			
H27 年度	7 件	13,500,000 円																																			
H28 年度	1 件	1,700,000 円																																			
H29 年度	1 件	1,700,000 円																																			
H25 年度	10 件	2,420,000 円																																			
H26 年度	12 件	175,000 円																																			
H27 年度	12 件	180,000 円																																			
H28 年度	13 件	680,000 円																																			
No.17	母子父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 74,000 千円 H30 予算 84,000 千円																																	
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】																																			
ひとり親家庭や寡婦を対象とした生活資金、住宅資金等の貸付及び被災者に対する据置期間の延長や、償還金の支払猶予などの実施	母子家庭、父子家庭、寡婦に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、12 種類の貸付金より貸付を実施。	事業継続実施																																			

No.18 生活福祉資金の貸付(緊急小口資金の特例措置)

H24 完了

④児童・生徒の就学支援と教育相談の充実

No.19 被災児童・生徒への学用品の給与

H23 完了

No.20	小・中・特別支援学校への転入学支援	<事業主体> 県・市	事業費	H29 決算 H30 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災地域の児童・生徒の市内小・中学校及び特別支援学校への転入学支援の実施	H23.3.14 被災地域の児童生徒の受入開始 ◎小・中学校への転入学支援（市） ＜受入児童・生徒数＞ 27 人（H29.9.8 現在） ◎特別支援学校への転入学支援（県） ＜受入児童・生徒数＞ 0 人（H30.3.31 現在）	事業継続実施			
No.21	被災児童・生徒の就学援助	<事業主体> 国・市	事業費	H29 決算 H30 予算	1,856 千円 1,513 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災により就学困難と認められる市内の児童生徒の保護者への就学に必要な援助費の支給及び相談の実施	<認定件数> 16 件 内訳：小学校 9 件 中学校 7 件 <H29 支給金額> ・学用品費等 1,025,222 円 内訳：小学校 415,987 円 中学校 609,235 円 ・給食費 831,365 円 内訳：小学校 444,860 円 中学校 386,505 円 ・医療費 0 円 内訳：小学校 0 円 中学校 0 円 ※医療費は対象となる疾病の治療のための医療に要する経費	事業継続実施			

No.22	県立高校の入学料免除	H23 完了
-------	------------	---------------

No.23	私立高校の授業料軽減事業の拡充	<事業主体> 県・民	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
私立高校に対する就学支援金として、被災した生徒の授業料等への軽減支援措置の拡充	<拡充内容> 震災により家計が急変した被災生徒の授業料等を最大で年額 356,400 円軽減 <参考> 青森県内私立高校授業料 平均年額 372,647 円/人（H29 年度）	事業継続実施			

No.24	市奨学金の返済猶予及び申請要件の緩和	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
震災により、奨学金の償還が困難になった者への返済猶予及び震災により住家が半壊以上の被害を受けた世帯に属する者の奨学金申請における所得要件の緩和	<返済猶予申請> 1人 (H23 年度)	事業継続実施 (返済猶予のみ) ※所得要件の緩和は H23 年度限り			

No.25	県等奨学金制度の拡充	H23 完了			
-------	------------	---------------	--	--	--

No.26	子どもの心のケアに関する相談	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	200 千円 210 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
<p>教育相談「うみねこ」内に震災による心のケア相談窓口の開設</p> <p>学校、保護者を対象とした「心のケア学習会」の開催</p> <p>「心のケア」リーフレットの作成</p>	<p>H27 年度より八戸市こども支援センターを設置</p> <p>◎心のケア相談窓口</p> <p>震災から7年が経過した。H29 年度、震災が主訴の相談はなかった。しかし、以前には、「震災経験により、避難訓練に参加できない。」「3.11 前後（震災の時期）に子どもが不安定になるので心配だ」というような主訴の相談があった。</p> <p>児童生徒の状態が深刻であったり保護者が過度に不安定であったりする場合は、臨床心理士、精神科医と連携し小・中学生への心のケアなどを継続対応する。</p> <p>◎「心のケア学習会」の開催</p> <p>H29. 9. 20 (明治小)</p> <p>H29. 9. 21 (小中野中)</p> <p>H29, 12. 4 (日計ヶ丘小)</p> <p>H29. 11. 1 (明治小)</p> <p>H30. 1. 12 (三条中)</p> <p>H30. 1. 17 (図南小)</p> <p>H30. 1. 18 (江陽中)</p> <p>◎「心のケア」リーフレット</p> <p>H30. 3. 2 アニバーサリー反応について各小・中学校へ送付</p>	事業継続実施			

No.27	緊急スクールカウンセラー等の派遣	H23 完了			
-------	------------------	---------------	--	--	--

⑤税・手数料等の減免・徴収猶予

No.28	市税の減免、徴収猶予	H24 完了
-------	------------	--------

No.29	保育料の減免	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円																							
【事業概要】 被災者世帯における保育所入所児童の保育料の減免	【実施状況】 ◎原発避難者特例法に基づく事務処理の特例による世帯(H24.1~) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th><減免数></th> <th><減免額></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23 年度</td> <td>3 件</td> <td>165,000 円</td> </tr> <tr> <td>H24 年度</td> <td>3 件</td> <td>594,000 円</td> </tr> <tr> <td>H25 年度</td> <td>3 件</td> <td>206,400 円</td> </tr> <tr> <td>H26 年度</td> <td>2 件</td> <td>53,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27 年度</td> <td>1 件</td> <td>43,200 円</td> </tr> <tr> <td>H28 年度</td> <td>対象者なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29 年度</td> <td>対象者なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※下記の減免措置は H23 年度で終了 ◎居住している家屋が著しい被害を受けた世帯 <減免数> 48 件 <減免額(年間)> 8,536,490 円 ◎就労先が被災したことにより失業し、前年と比較して 50%以上の所得減少が見込まれる世帯 <減免数> 6 件 <減免額(年間)> 217,000 円		<減免数>	<減免額>	H23 年度	3 件	165,000 円	H24 年度	3 件	594,000 円	H25 年度	3 件	206,400 円	H26 年度	2 件	53,000 円	H27 年度	1 件	43,200 円	H28 年度	対象者なし		H29 年度	対象者なし		【今後の予定】 関係法令・通知を基に継続予定だが、現在、対象者なし。 新たに対象者が出た場合に、実施する。		
	<減免数>	<減免額>																										
H23 年度	3 件	165,000 円																										
H24 年度	3 件	594,000 円																										
H25 年度	3 件	206,400 円																										
H26 年度	2 件	53,000 円																										
H27 年度	1 件	43,200 円																										
H28 年度	対象者なし																											
H29 年度	対象者なし																											

No.30	保険料の減免、徴収猶予	H24 完了
-------	-------------	--------

No.31	利用料等の減免、徴収猶予	<事業主体> 市・民	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円													
【事業概要】 後期高齢者医療制度及び国民健康保険制度における被保険者の一部負担金の減免 介護保険の利用者負担金、障がい者福祉サービス、自立支援医療等の利用者負担金の減免	【実施状況】 ◎後期高齢者医療一部負担金 <table border="1"> <thead> <tr> <th><免除件数></th> <th>352 件</th> </tr> <tr> <th><免除金額></th> <th>32,219 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">(H29.3~H30.1月診療分)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※福島原発からの避難者なし</td> </tr> </tbody> </table> ◎国民健康保険一部負担金 <table border="1"> <thead> <tr> <th><免除件数></th> <th>489 件 (1 件)</th> </tr> <tr> <th><免除金額></th> <th>61,404 千円 (206 千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">※()は、福島原発からの避難者分で内書き (H29.3~H30.1月診療分)</td> </tr> </tbody> </table> ◎介護保険 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者負担額の減免~H24 年度終了 ・介護保険施設等における食費・居住費の減免~H23 年度終了 ◎障がい者福祉サービス H23 年度終了	<免除件数>	352 件	<免除金額>	32,219 千円	(H29.3~H30.1月診療分)		※福島原発からの避難者なし		<免除件数>	489 件 (1 件)	<免除金額>	61,404 千円 (206 千円)	※()は、福島原発からの避難者分で内書き (H29.3~H30.1月診療分)		【今後の予定】 事業継続実施 ※特定被災区域の被保険者 →H31.3.31 まで ※福島原発事故に伴う避難指示区域等の被保険者 →H31.2.28 まで		
<免除件数>	352 件																	
<免除金額>	32,219 千円																	
(H29.3~H30.1月診療分)																		
※福島原発からの避難者なし																		
<免除件数>	489 件 (1 件)																	
<免除金額>	61,404 千円 (206 千円)																	
※()は、福島原発からの避難者分で内書き (H29.3~H30.1月診療分)																		

No.32	下水道使用料等の減免・納期延長及び受益者負担金等の徴収猶予	H23 完了
-------	-------------------------------	--------

No.33	被災者に係る各種証明手数料の減免等	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災支援申請に係る証明手数料、建築確認申請手数料、固定資産証明(滅失証明)手数料の減免	<p><減免実績></p> <p>H29 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確認申請等手数料 2 件 47,000 円 ・ 住民票 0 件 0 円 ・ 滅失証明書 0 件 0 円 ・ 台帳記載証明書 1 件 300 円 <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> H23 年度 836 件 2,160,000 円 H24 年度 74 件 1,274,400 円 H25 年度 46 件 552,700 円 H26 年度 30 件 358,500 円 H27 年度 15 件 74,500 円 H28 年度 5 件 47,900 円 	事業継続実施			
No.34	国税の減免、申告・納付期限の延長等	<事業主体> 国	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災者に対する国税の申告・納付期限の個別延長、納税の猶予、減免の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ H23. 3. 11 から H33. 3. 31 までに作成した被災に係る消費貸借に関する契約書や建設工事請負契約書等の印紙税を非課税 ・ 被災代替自動車を H31. 4. 30 までの間に取得した場合、最初の車検の際に課される自動車重量税を免除 等 	事業継続実施			
No.35	県税の減免、申告・納付期限の延長等	<事業主体> 県	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
個人事業税、不動産取得税、自動車税の減免及び県税の申告・納付等の期限の延長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災代替家屋・土地を H33. 3. 31 までの間に取得した場合の被災面積相当分について不動産取得税の課税標準額から控除 ・ 被災代替自動車を H31. 3. 31 までの間に取得した場合の自動車取得税を非課税 等 	事業継続実施			

No.36	公共料金の減免、支払期限の延長等	H23 完了
-------	------------------	--------

No.37	市営バス運休に伴う定期券の払戻し	H23 完了
-------	------------------	--------

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎各種支援施策の周知徹底
- ◎被災者の状況を踏まえた支援体制の充実
- ◎庁内及び関係機関との連携体制の強化

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																		
施策名	1 - (2) 住宅確保の支援																																																		
施策の概要	<p>目指す姿</p> <p>住宅の復旧・再建支援や一時入居住宅等の提供により、被災者の生活基盤となる住宅が確保されている。</p>																																																		
	<p>市民アンケートにおける現状評価</p> <p>【設問】住宅の再建支援や公営住宅の整備等により、被災者の住宅が確保されている。</p> <p>【点数】H28：2.6 H29：2.6 H30：2.8</p>																																																		
	<p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①一時入居住宅の提供</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">②住宅の再建支援</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※建設着手</td> <td colspan="8">③災害公営住宅の提供</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①一時入居住宅の提供										②住宅の再建支援										※建設着手		③災害公営住宅の提供							
	復旧期		再生期			創造期																																													
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																										
①一時入居住宅の提供																																																			
②住宅の再建支援																																																			
※建設着手		③災害公営住宅の提供																																																	
<p>参考指標の動向</p> <p>公営住宅への一時入居戸数</p> <p style="text-align: right;">(H30.3.31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市営住宅</th> <th>県営住宅</th> <th>国家公務員舎</th> <th>雇用促進住宅</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0戸</td> <td>1戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>1戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>*雇用促進住宅:岩手県県外被災者はH30.3末まで入居期限延長</p> <p>*県営住宅:県外被災者は入居を4年延長可</p> <p style="text-align: right;">(H30.4.1現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市営住宅</th> <th>県営住宅</th> <th>国家公務員舎</th> <th>雇用促進住宅</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0戸</td> <td>1戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>1戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>*県営住宅:県外被災者は入居を4年延長可</p> <p>災害公営住宅の入居戸数</p> <p style="text-align: right;">(H30.4.1現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>白山台ヒルズ</th> <th>多賀台</th> <th>新井田道</th> <th>白銀いかずち</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設数</td> <td>12戸</td> <td>26戸</td> <td>17戸</td> <td>7戸</td> <td>62戸</td> </tr> <tr> <td>入居数</td> <td>12戸</td> <td>25戸</td> <td>16戸</td> <td>7戸</td> <td>60戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>*H25.4.1入居開始(白銀いかずちH25.5.1~)</p> <p>*H28.4.1より空き室を一般募集に切替え。同日付けで白山台ヒルズ3戸、多賀台8戸入居。</p> <p>*H30.4.1現在、一般入居は白山台ヒルズ5戸、多賀台13戸、新井田道2戸。</p> <p>その他の住宅再建支援事業</p> <p style="text-align: right;">(H29年度実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>災害復興住宅融資 現場審査件数</th> <th>被災者住宅再建 支援事業補助金</th> <th>被災者住宅再建 支援制度 利子補給補助金</th> <th>住宅リフォーム 補助金</th> <th>被災者定着 促進事業 住宅再建補助金</th> <th>被災者定着 促進事業 賃貸定住補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>4件</td> <td>H25年度で終了</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>	市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計	0戸	1戸	0戸	0戸	1戸	市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計	0戸	1戸	0戸	0戸	1戸		白山台ヒルズ	多賀台	新井田道	白銀いかずち	合計	建設数	12戸	26戸	17戸	7戸	62戸	入居数	12戸	25戸	16戸	7戸	60戸	災害復興住宅融資 現場審査件数	被災者住宅再建 支援事業補助金	被災者住宅再建 支援制度 利子補給補助金	住宅リフォーム 補助金	被災者定着 促進事業 住宅再建補助金	被災者定着 促進事業 賃貸定住補助金	0件	2件	4件	H25年度で終了	3件	3件	
市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計																																															
0戸	1戸	0戸	0戸	1戸																																															
市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計																																															
0戸	1戸	0戸	0戸	1戸																																															
	白山台ヒルズ	多賀台	新井田道	白銀いかずち	合計																																														
建設数	12戸	26戸	17戸	7戸	62戸																																														
入居数	12戸	25戸	16戸	7戸	60戸																																														
災害復興住宅融資 現場審査件数	被災者住宅再建 支援事業補助金	被災者住宅再建 支援制度 利子補給補助金	住宅リフォーム 補助金	被災者定着 促進事業 住宅再建補助金	被災者定着 促進事業 賃貸定住補助金																																														
0件	2件	4件	H25年度で終了	3件	3件																																														

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①一時入居住宅の提供

No.01	民間宿泊施設への受入	H23 完了
-------	------------	--------

No.02	公営住宅等の提供	<事業主体> 国・県・市	事業費	H29 決算 0 千円	H30 予算 0 千円
【事業概要】	【実施状況】		【今後の予定】		
震災により居住する住宅のない方や福島原発事故に伴う避難指示地域等に居住していた方を対象に一時入居住宅として市・県営住宅、雇用促進住宅、国家公務員宿舎の提供	<延べ入居戸数> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅 38 戸 ・県営住宅 30 戸 ・雇用促進住宅 79 戸 ・国家公務員宿舎 43 戸 <一時入居期限> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅 H25. 3. 31（※県外被災者 H29. 3. 31 まで延長） ・県営住宅 入居から 2 年間（※県外被災者は 4 年延長可・福島県外被災者に限り H31. 3. 31 まで延長可） ・雇用促進住宅 H26. 3. 31（※岩手県県外被災者 H30. 3. 31 まで延長） ・国家公務員宿舎 H25. 3. 31 		一時入居期限 <県営住宅> <ul style="list-style-type: none"> ・福島県外被災者に限り H31. 3. 31 まで 		

No.03	公営住宅等の避難者受入整備	H28 完了
-------	---------------	--------

②住宅の再建支援

No.04	住宅の応急修理制度の実施	H23 完了
-------	--------------	--------

No.05	被災家屋の安全性に関する相談	H23 完了
-------	----------------	--------

No.06	被災者生活再建支援金の給付(再掲)	<事業主体> 国・県・市	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災者生活再建支援法に基づく、災害により居住する住宅が著しい被害を受けた者への支援金の支給	<p>◎基礎支援金 (367,875,000円)</p> <p><支給額> 全壊100万円/解体100万円 長期避難100万円/大規模半壊50万円</p> <p><申請期限> H31.4.10 (災害の日から97か月)</p> <p><支給件数> 489件 (H30.3末)</p> <p>◎加算支援金 (428,250,000円)</p> <p><支給額> 建設・購入200万円/補修100万円 賃借(公営住宅以外)50万円</p> <p><申請期限> H31.4.10 (災害の日から97か月)</p> <p><支給件数> 396件 (H30.3末)</p> <p>※市では申請受付事務を実施</p>	事業継続実施			
No.07	災害復興住宅融資の実施	<事業主体> 住宅金融支援機構	事業費	H29 決算 H30 予算	一千円 一千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災した住宅の復旧のための建設資金、購入資金又は補修資金の融資及び既存ローンの返済猶予等	<p><融資金利></p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設・購入 0.02%(6~10年目)、0.55%(11年目以降) ・補修 0.55%(6年目以降) <p><元金据置期間及び返済期間></p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設・購入 最長5年据置、据置期間分延長 ・補修 最長1年据置、返済期間延長なし <p>※市は住宅金融支援機構からの委託により、現場審査・購入物件審査を実施</p> <p>◎現場審査実施</p> <p><平成23年度実績> 3件 36,750円</p> <p><平成24年度実績> 2件 63,000円</p> <p><平成25年度実績> 1件 0円</p> <p><平成26年度実績> 1件 26,250円</p> <p><平成27年度実績> 1件 37,800円</p> <p><平成28年度実績> 0件 0円</p> <p><平成29年度実績> 0件 0円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現場審査・購入物件審査は機構からの終了通知があるまで実施 ・随時、建築指導課にて受付 			

No.08	青森県安全安心住宅リフォーム促進事業(再掲)	H23 完了
-------	------------------------	--------

No.09	安全安心住宅リフォーム促進事業(再掲)	H25 完了
-------	---------------------	--------

No.10 被災者住宅再建支援事業		＜事業主体＞ 市	事業費	H29 決算	2,000 千円
				H30 予算	10,000 千円
【事業概要】 全壊・大規模半壊・半壊の被害を受けた住宅を解体し、新たに性能が向上された住宅を再築する被災者への補助金の交付	【実施状況】 H26.4.1以降に着工又は購入に要する費用の、10%以内で限度額 100 万円を補助 <H23 年度実績> 6,000 千円 (6 件分) <H24 年度実績> 13,000 千円 (13 件分) (内 23 年度からの繰越 3 件) <H25 年度実績> 17,000 千円 (17 件分) (内 24 年度からの繰越 1 件) <H26 年度実績> 10,000 千円 (10 件分) (内 25 年度からの繰越 6 件) <H27 年度実績> 5,000 千円 (5 件分) (内 26 年度からの繰越 1 件) <H28 年度実績> 8,000 千円 (8 件分) (内 27 年度からの繰越 5 件) <H29 年度実績> 2,000 千円 (2 件分) (内 28 年度からの繰越 0 件)	【今後の予定】 事業継続実施 H30 年度 10,000 千円 (10 件分) (内 29 年度からの繰越 0 件)			
No.11 被災者住宅再建支援制度利子補給補助金		＜事業主体＞ 市	事業費	H29 決算	3,270 千円
				H30 予算	2,544 千円
【事業概要】 被災した住宅の再建を行う被災者等に対し、金融機関等からの借入金の利子相当額への補助	【実施状況】 <制度内容> (補助金額) 基準時から 5 年を経過する日、又は 60 回目の償還が終了する日のいずれか早い日までに発生する毎月の利子相当額の合計額 (新規住宅債務) ・建設・購入 利率上限 2% ・改修 利率上限 1% (既存住宅債務) ・借入額 基準時直前の融資残高 ・利率 基準時の融資利率で上限なし <H24 年度実績> 27,205 千円 (46 件分) <H25 年度実績> 19,593 千円 (30 件分) <H26 年度実績> 9,472 千円 (15 件分) <H27 年度実績> 2,258 千円 (4 件分) <H28 年度実績> 4,785 千円 (9 件分) <H29 年度実績> 3,270 千円 (4 件分)	【今後の予定】 事業継続実施 H30 年度 2,544 千円			

No.12	被災者定着促進事業	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	11,400 千円 25,900 千円
<p>【事業概要】 全壊、大規模半壊または半壊の被害を受けた被災者に対し、住宅の再建費用等または一時入居先から賃貸住宅への転居費用を補助</p>	<p>【実施状況】 <制度内容> ◎住宅再建補助金 補助金額：契約額の2分の1（ただし、次の上限あり） ・新築、増築又は新築住宅を購入する場合、 ※津波被災者が津波浸水区域外の宅地を購入する場合：400万円 ※津波被災者が津波浸水区域内で宅地、基礎のかさ上げをする場合：300万円 ※その他：250万円 ・中古住宅を購入する場合：200万円 ◎賃貸住宅定住補助金 ・被災者2名以上の世帯：16万円 ・被災者1名の世帯：12万円 <H26年度実績> ◎住宅再建補助金 55,000千円（17件） （内25年度からの繰越7件） ◎賃貸住宅定住補助金 2,240千円（15件） <H27年度実績> ◎住宅再建補助金 33,000千円（11件） （内26年度からの繰越2件） ◎賃貸住宅定住補助金 0千円（0件） <H28年度実績> ◎住宅再建補助金 25,840千円（8件） （内27年度からの繰越4件） ◎賃貸住宅定住補助金 0千円（0件） <H29年度実績> ◎住宅再建補助金 11,000千円（3件） （内28年度からの繰越2件） ◎賃貸住宅定住補助金 400千円（3件）</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 H30年度 ◎住宅再建補助金 24,500千円（8件） （内29年度からの繰越0件） ◎賃貸住宅定住補助金 1,400千円（10件）</p>			

③災害公営住宅の提供

No.13	災害公営住宅の整備	H25 完了
-------	-----------	--------

No.14	災害公営住宅家賃の軽減	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	0 千円
				H30 予算	0 千円
【事業概要】 災害公営住宅の入居者のうち、特に収入の低い入居者について、収入に応じて家賃を軽減	【実施状況】 東日本大震災復興交付金（東日本大震災特別家賃低減事業）を活用し、下記のとおり軽減措置を講じている。 <対象者> 収入額（月額）8万円以下の入居者 計 33件 <実績> ・収入区分1： 0円 25件 ・収入区分2： 1～40,000円 2件 ・収入区分3：40,001～60,000円 5件 ・収入区分4：60,001～80,000円 1件 軽減額合計（年額）：4,870,200円	【今後の予定】 事業継続実施 H30年度の見込み 対象者 28件 軽減額合計（年額） 3,227,800円			

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎住宅再建のニーズを踏まえた各種支援制度の利用促進及び相談体制の充実
- ◎被災者の恒久的な住宅の確保

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																	
施策名	1 - (3) 雇用対策の強化																																																	
施策の概要	<p>目指す姿 緊急雇用の創出や事業者への雇用支援、離職者等への職業訓練等により、雇用対策が強化され、職を失った被災者等の経済的自立が図られている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】 求人・就職のマッチングや UIJ ターン希望者に対する支援などにより、市内における雇用が増えている。 【点数】 H28 : 1.9 H29 : 1.9 H30 : 2.2</p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="3">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="3">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td> <td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td> <td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>H32</td> </tr> <tr> <td colspan="10">①雇用機会の創出</td> </tr> <tr> <td colspan="10">②雇用の維持</td> </tr> <tr> <td colspan="10">③離職者等の職業能力開発の充実</td> </tr> </table>	復旧期			再生期			創造期			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①雇用機会の創出										②雇用の維持										③離職者等の職業能力開発の充実									
復旧期			再生期			創造期																																												
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																									
①雇用機会の創出																																																		
②雇用の維持																																																		
③離職者等の職業能力開発の充実																																																		
参考指標の動向	<p>参考指標の動向</p> <p style="text-align: center;">八戸公共職業安定所管内の月別有効求人倍率</p> <table border="1"> <caption>八戸公共職業安定所管内の月別有効求人倍率 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>3月</th> <th>6月</th> <th>9月</th> <th>12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>0.45</td> <td>0.35</td> <td>0.50</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>0.70</td> <td>0.65</td> <td>0.75</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>0.85</td> <td>0.80</td> <td>0.90</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1.00</td> <td>0.95</td> <td>1.05</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1.10</td> <td>1.05</td> <td>1.15</td> <td>1.20</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1.20</td> <td>1.15</td> <td>1.25</td> <td>1.30</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1.30</td> <td>1.25</td> <td>1.35</td> <td>1.40</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1.40</td> <td>1.35</td> <td>1.45</td> <td>1.45</td> </tr> </tbody> </table>	年	3月	6月	9月	12月	H23	0.45	0.35	0.50	0.70	H24	0.70	0.65	0.75	0.85	H25	0.85	0.80	0.90	1.00	H26	1.00	0.95	1.05	1.10	H27	1.10	1.05	1.15	1.20	H28	1.20	1.15	1.25	1.30	H29	1.30	1.25	1.35	1.40	H30	1.40	1.35	1.45	1.45				
年	3月	6月	9月	12月																																														
H23	0.45	0.35	0.50	0.70																																														
H24	0.70	0.65	0.75	0.85																																														
H25	0.85	0.80	0.90	1.00																																														
H26	1.00	0.95	1.05	1.10																																														
H27	1.10	1.05	1.15	1.20																																														
H28	1.20	1.15	1.25	1.30																																														
H29	1.30	1.25	1.35	1.40																																														
H30	1.40	1.35	1.45	1.45																																														

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①雇用機会の創出

No.01	緊急雇用創出事業の拡充	H27 完了
-------	-------------	--------

No.02	★雇用奨励金の交付	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	2,694 千円
				H30 予算	3,888 千円
【事業概要】	【実施状況】			【今後の予定】	
障がい者、未就職 新規高卒者、離職者 などを雇用する事 業主に対する奨励 金の交付	H29 年度交付実績 ①-1 障がい者・高年齢者等雇用奨励金 事業所数 1 対象者数 2 交付額 96 千円 ①-2 障がい者雇用奨励金 事業所数 18 対象者数 44 交付額 1,938 千円 ②新規高等学校卒業者雇用奨励金 事業所数 0 対象者数 0 交付額 0 千円 ③-1 緊急雇用奨励金 事業所数 0 対象者数 0 交付額 0 千円 ③-2 離職者雇用奨励金 事業所数 6 対象者数 11 交付額 660 千円			事業継続実施	

No.03	青森県未来への挑戦資金の拡充	H24 完了
-------	----------------	--------

No.04	★無料職業紹介事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	2,857 千円
				H30 予算	3,098 千円
【事業概要】	【実施状況】			【今後の予定】	
震災による離職 者等への雇用支援 アドバイザーによ る相談及び職業紹 介の実施	◎産業労政課内の八戸市無料職業紹介所（H22. 10. 1 開設）で取り扱う求人企業へ就職を希望する求職 者の求職登録及び職業紹介 ◎雇用支援アドバイザーによる職業相談受付 ◎ホームページを活用した求人・求職者等の情報提 供 など H29 年度 ・求人登録数 348 人 ・求職登録数 134 人 ・紹介数 69 件 ・就職数 24 人 ・職業相談数 172 件 ・来所者数 307 人			事業継続実施	

No.05	県発注公共工事等における緊急雇用対策等の実施	H24 完了
-------	------------------------	--------

No.06	★八戸市雇用創出戦略ビジョンの推進	H28 完了
-------	-------------------	--------

②雇用の維持

No.07	★経済雇用連絡協議会の運営	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 0 千円 H30 予算 30 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
関係機関による震災の影響を受けた事業主や従業員に関する情報等の収集・共有及び国の経済雇用対策の効果的な活用等に関する協議	<協議会構成団体> ・連合青森三八地域協議会 ・八戸商工会議所 ・八戸経営者連盟 ・八戸地区雇用対策協議会 ・八戸金融団 ・青い森しんきん地域経済研究所 ・八戸公共職業安定所 ・八戸学院大学 ・八戸工業高等学校 ・青森県（三八地域県民局） ・八戸市商工労働部 H29 年度 未開催	地域の経済・雇用情勢の変化を踏まえ、関係団体から聞き取りを行うなどしながら、効果的な開催方法等について検討		

No.08 雇用調整助成金の支給

H27 完了

③離職者等の職業能力開発の充実

No.09	★フロンティア八戸職業訓練助成金制度の実施	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 2,549 千円 H30 予算 4,849 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
若年未就職者の早期就職を図るための職業訓練経費の助成	<対象訓練> ・市内で実施されている厚生労働大臣指定教育訓練講座 ・労働安全衛生法に基づく技能講習 <対象者> ・44 歳以下の若年未就職者 <助成額> ・受講料等対象訓練経費の 45%（上限 15 万円） <対象訓練経費> ・入学科及び受講料（教材費含む） H29 年度 交付決定者：27 人 交付額：2,549,484 円	事業継続実施		

No.10	★技能者養成に対する補助	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	624 千円 681 千円
【事業概要】 職業訓練法人等 に対する運営費の 一部助成		【実施状況】 <助成額> 一職業訓練法人 300 千円 訓練生 1 人あたり 3 千円 H29 年度 ・ 職業訓練法人八戸職業能力開発協会 324 千円 ・ 職業訓練法人八戸調理職業訓練協会 300 千円		【今後の予定】 事業継続実施	

No.11	職業訓練コースの新設	H23 完了
-------	------------	--------

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎復興需要等の影響により上向いている有効求人倍率の維持
- ◎災害分野及び新分野・成長分野における震災離職者等の雇用機会の創出
- ◎雇用維持に向けた中小企業等への支援の充実

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																																																									
施策名	1 - (4) 暮らしの安心確保																																																																																									
施策の概要	<p>目指す姿 医療・保健・福祉が充実するとともに、震災がれきの処理や環境モニタリング等により生活環境が充実し、市民のより安全・安心な生活が確保されている。</p> <p>市民アンケートにおける現状評価 【設問】町内会等と連携した取組により、健康教室などの健康づくり活動や災害時要援護者等の見守り体制の強化等が図られている。 【点数】H28 : 2.4 H29 : 2.5 H30 : 2.7</p> <p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>復旧期</th> <th>再生期</th> <th>創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="10">①健康づくりの促進</td> </tr> <tr> <td colspan="10">②医療体制の整備</td> </tr> <tr> <td colspan="10">③福祉サービスの充実</td> </tr> <tr> <td colspan="10">④災害廃棄物等の処理</td> </tr> <tr> <td colspan="10">⑤生活環境の監視体制の強化</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>◎災害廃棄物処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総量</th> <th>処理済量(処理率)</th> <th>完了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約 157,690t</td> <td>100%</td> <td>H25.3末</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎放射線・放射性物質等の検査状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査地点</th> <th>調査年月</th> <th>放射性物質</th> <th>空間放射線量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水浴場</td> <td>2海水浴場</td> <td>H29.5、H29.7</td> <td>不検出</td> <td>異常なし</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>15公園</td> <td>H29.10</td> <td>不検出</td> <td>異常なし</td> </tr> <tr> <td>水道水</td> <td>3ヶ所</td> <td>H24.4～H25.10</td> <td>不検出</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	復旧期	再生期	創造期	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①健康づくりの促進										②医療体制の整備										③福祉サービスの充実										④災害廃棄物等の処理										⑤生活環境の監視体制の強化										総量	処理済量(処理率)	完了	約 157,690t	100%	H25.3末	区分	調査地点	調査年月	放射性物質	空間放射線量	水浴場	2海水浴場	H29.5、H29.7	不検出	異常なし	公園	15公園	H29.10	不検出	異常なし	水道水	3ヶ所	H24.4～H25.10	不検出	-
復旧期	再生期	創造期																																																																																								
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																	
①健康づくりの促進																																																																																										
②医療体制の整備																																																																																										
③福祉サービスの充実																																																																																										
④災害廃棄物等の処理																																																																																										
⑤生活環境の監視体制の強化																																																																																										
総量	処理済量(処理率)	完了																																																																																								
約 157,690t	100%	H25.3末																																																																																								
区分	調査地点	調査年月	放射性物質	空間放射線量																																																																																						
水浴場	2海水浴場	H29.5、H29.7	不検出	異常なし																																																																																						
公園	15公園	H29.10	不検出	異常なし																																																																																						
水道水	3ヶ所	H24.4～H25.10	不検出	-																																																																																						

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

①健康づくりの促進

No.01	心と体の健康支援	<事業主体> 県・市	事業費	H29 決算	0 千円
				H30 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】			【今後の予定】	
被災者等の心身の健康支援のため、保健師・看護師等による健康相談や家庭訪問等の実施	◎公営住宅・災害公営住宅入居世帯及び全壊・大規模半壊世帯を対象に家庭訪問を実施 ・H29.4～H30.3（367世帯全数の健康状況を把握） ◎継続支援が必要な被災者や一般市民に、庁内健康相談、電話相談、家庭訪問等により随時対応 ◎被災者支援を行っている庁内関係課（8課）で「東日本大震災被災者支援の情報交換会」を開催			事業継続実施	

No.02	【復興】八戸市環境・健康フェスタの開催	H23 完了
-------	---------------------	---------------

②医療体制の整備

No.03	★ドクターカーの運行	<事業主体> 連携中枢都市圏8市町村等	事業費	H29 決算	12,385 千円
				H30 予算	15,349 千円
【事業概要】	【実施状況】			【今後の予定】	
連携中枢都市圏8市町村内の救命救急医療の充実を図るため、市立市民病院におけるドクターカーの運行の実施	◎運行実績（運行開始 H22.3.29） ・出動件数（うち市内） H29年度 1,292件（971件）			事業継続実施	
No.04	◆★総合保健センターの整備(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H29 決算	1,227,120 千円
				H30 予算	1,169,525 千円
【事業概要】	【実施状況】			【今後の予定】	
田向地区に、災害時に保健・医療活動の拠点となる総合保健センターの整備の推進	・用地取得 ・建築工事着工			建築工事	

③福祉サービスの充実

No.05	児童扶養手当等の災害特例	H24 完了
-------	--------------	---------------

No.06	各種サービスの申請期間の延長等	H23 完了
-------	-----------------	---------------

No.07	◆★災害時要援護者支援事業の 推進(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 6,002 千円 H30 予算 1,378 千円
【事業概要】 重度の障がい者 や要介護度の高い 人などの要援護者 に対する災害時に おける支援体制の 整備・推進		【実施状況】 ①災害時要援護者名簿の更新、地域支援者への名簿提 供 ・災害時要援護者支援マップシステムの運用 ・民生委員や自主防災会等への名簿提供(年2回) ②自主防災会等との要援護者の支援に関する協定の 締結 ③広報はちのへ等による制度周知、協定締結の呼び 掛け ④救急医療情報キットの配布(高齢福祉課との連携) ⑤統合型GIS連動型の新マップシステム導入・旧 システムからのデータ移行 ※災害時要援護者登録者数 H29.3.31 現在 4,433 人 (うちひとり暮らし高齢者 1,386 人) H30.3.31 現在 4,142 人 (うちひとり暮らし高齢者 1,320 人)		【今後の予定】 ① ④を継続実施

No.08	乳幼児等医療費助成事業の災害特例	H24 完了
-------	------------------	--------

④災害廃棄物等の処理

No.09	被災家屋の解体・運搬支援	H23 完了
-------	--------------	--------

No.10	災害廃棄物の収集運搬処理	H25 完了
-------	--------------	--------

No.11	津波被害によるし尿汲み取り料金の支給	H23 完了
-------	--------------------	--------

No.12	災害等廃棄物処理経費(広域分)	H24 完了
-------	-----------------	--------

⑤生活環境の監視体制の強化

No.13	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 562 千円 H30 予算 87 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表	白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前 (H29.5) 及び開設中 (H29.7) の2回実施 <調査結果> ・海水の放射線物質：2水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率：2水浴場ともに異常なし <公表方法> 市のホームページに掲載	事業継続実施 H30.5.7 水浴場にて開設前の測定を実施 <調査結果> ・海水の放射線物質：不検出 ・砂浜の空間線量率：異常なし ※開設中の測定は7月に実施		

No.14	大気環境中のアスベスト濃度調査の実施	H24 完了
-------	--------------------	---------------

No.15	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 国	事業費	H29 決算 一千元 H30 予算 一千元
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
原子力施設周辺など県内23か所における空間放射線量率等の測定及び結果の公表	H24.4から市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定 (H23年度に設置していた可搬型モニタリングポストは撤去) <調査期間> H23.3.30～(継続中) <調査結果> これまでの測定の結果、異常なし <公表> 市庁本館1階ロビー 市のホームページ(毎日更新)	事業継続実施		

No.16	公共用水域の緊急モニタリング調査	H23 完了
-------	------------------	---------------

No.17	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	H27 完了
-------	------------------------	---------------

No.18	災害廃棄物の放射線量測定	H24 完了
-------	--------------	---------------

No.19	下水道汚泥の放射性物質測定	H24 完了
-------	---------------	---------------

No.20	県外災害廃棄物の放射線量測定	H25 完了
-------	----------------	---------------

No.21	公園土壌中の放射性物質濃度の測定	完了	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	562 千円 - 千円
【事業概要】 公園 15 か所の土壌中の放射性物質濃度測定の実施		【実施状況】 <実施場所> 公園 15 か所 <回数> 1回 <結果> 全地点不検出 <公表> 市ホームページ ・H27~29 年度調査の全地点で放射性物質が不検出であるため事業完了		【今後の予定】 -		

No.22	小・中学校等の放射線量の測定	H24 完了
-------	----------------	--------

No.23	市民による放射線量の測定	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	77 千円 81 千円	
【事業概要】 市民の安全安心確保のため、市内 15 か所の公園で市民参加型空間放射線量測定会実施及び簡易型空間放射線量測定器の市民への貸出		【実施状況】 ◎市民参加型空間放射線量測定会 ※H24 年度で終了 ◎市民への簡易型空間放射線量測定器の貸出 <実施期間> H24. 2~H30. 3 <貸出件数> 127 件 (市民個人、町内会などの団体)		【今後の予定】 市民への測定器貸出を継続実施 <貸出件数> 0 件 (H30. 4~5)		
No.24	農林水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	完了	<事業主体> 市	事業費	H29 決算 H30 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応するため、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業を開始		【実施状況】 H24 年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった ※事業整理により、No.25 水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)に統合したため、完了扱いとする。		【今後の予定】 -		

No.25	水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	349 千円
				H30 予算	350 千円
【事業概要】 八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、当市産水産物の安全性をPRするため、放射性物質濃度分析を実施	【実施状況】 H24.12～ ・放射性物質濃度分析装置の整備(1台) ・水産物の放射性物質濃度分析の実施 ・市のホームページで結果公表 H29.11 検査体制の見直し H29.10月まで・・・水揚げ毎に販売前の検査を実施 H29.11月以降・・・1週間に1回、販売日中の検査 ※H25年度以降、当市で実施している2品目(マダラ、サバ)については、水産物の放射性セシウムの基準値(100Bq/kg)超過はない。			【今後の予定】 事業継続実施	
No.26	学校給食用食材の放射性物質検査	<事業主体> 市	事業費	H29 決算	74 千円
				H30 予算	108 千円
【事業概要】 学校給食用食材のより一層の安全・安心確保を図るため、給食用食材の放射性物質の検査を実施	【実施状況】 ◎食材の事前検査 <検査場所> 西地区給食センター <検査期間> H24.8.22～定期的 <検査項目> 放射性セシウム濃度(セシウム134、137) <検査対象> 使用量、使用頻度の高い主要な「一般食品」 <対応> 食品衛生法で定める基準値の1/2以上の放射性セシウムが検出された場合、その食材を給食として提供せず、県教育委員会が精密検査を実施 <公表> 市及び県ホームページ ◎給食まるごと検査 ※H26年度で事業完了			【今後の予定】 事業継続実施	

3. 施策を取り巻く課題や論点

- ◎被災者の心身の健康保持の促進
- ◎災害時における保健・医療・福祉の体制整備と連携の強化
- ◎生活環境の監視体制の充実と結果の周知

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見